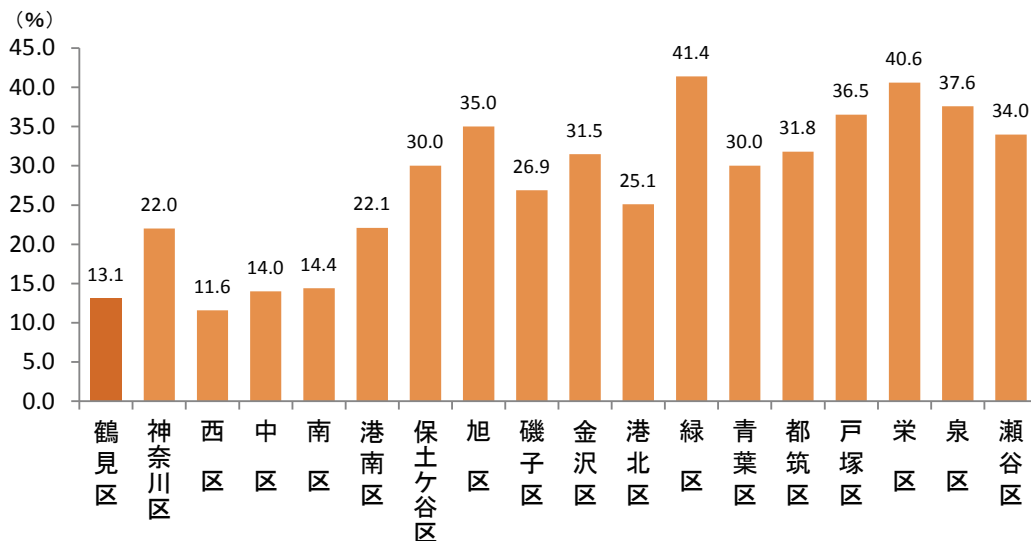
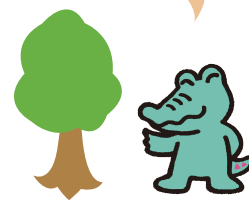


5 環境

● 緑被率（平成 26 年調査）

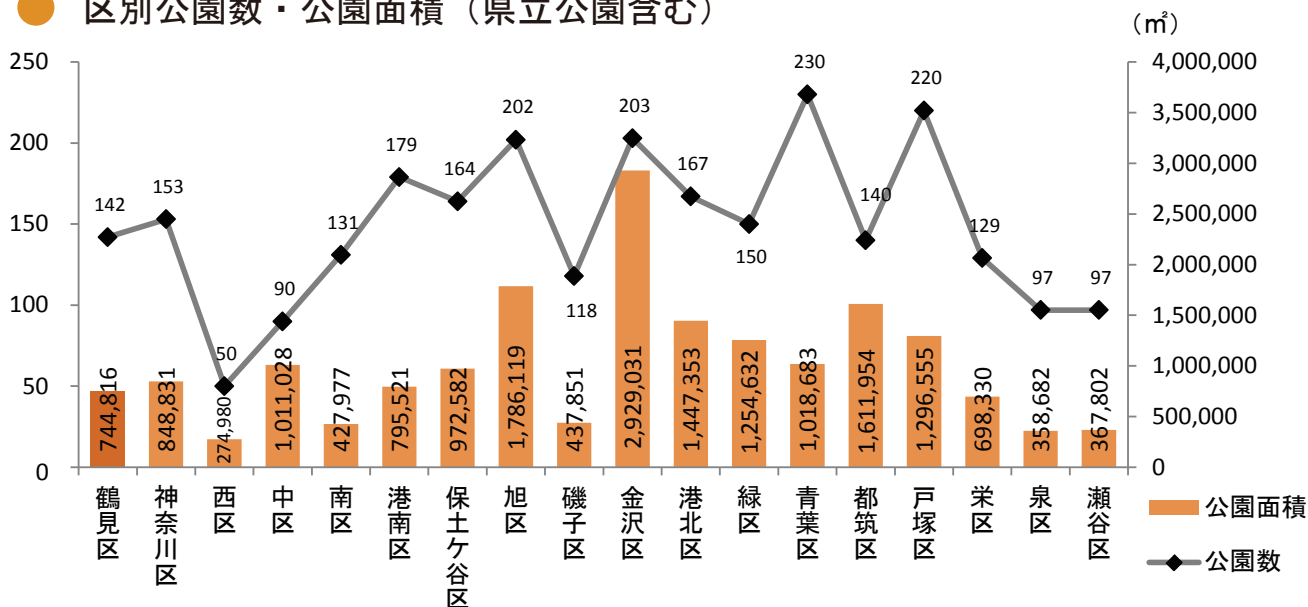


鶴見区の緑被率は、18区中17位です。鶴見区の緑被率は減少傾向にあります



資料：横浜市統計書

● 区別公園数・公園面積（県立公園含む）



資料：環境創造局

鶴見区には、平成 28 年 7 月 1 日現在、142 か所（前年比 2 か所増）の公園があり、その面積は 744,816 m²となっています。そのうち、県立公園である三ツ池公園が、区内の公園面積数の約 4 割を占めています。

COLUMN 鶴見川について

鶴見川は、全長は 42.5 キロメートル、横浜市内唯一の一級河川です。多摩丘陵の山中を源流とし、区内を北から南に蛇行しながら流れ、東京湾に注いでいます。川が曲がりくねって流れていることに加え、傾斜が緩やかであることにより、大雨が降るたびに下流で洪水を繰り返してきたため、昔から「暴れ川」と呼ばれていました。しかし、一方では、平時は川の流れが緩やかであるため、大正時代の末ごろまでは舟運が盛んで、川筋はとても賑わったといわれるなど、豊かな恵みをもたらしてきた一面もあります。

その後、流域の都市化に伴い、工場や生活排水等により鶴見川の汚染が進んでしまいましたが、現在は川をきれいにしようと環境保全活動が進んでいます。